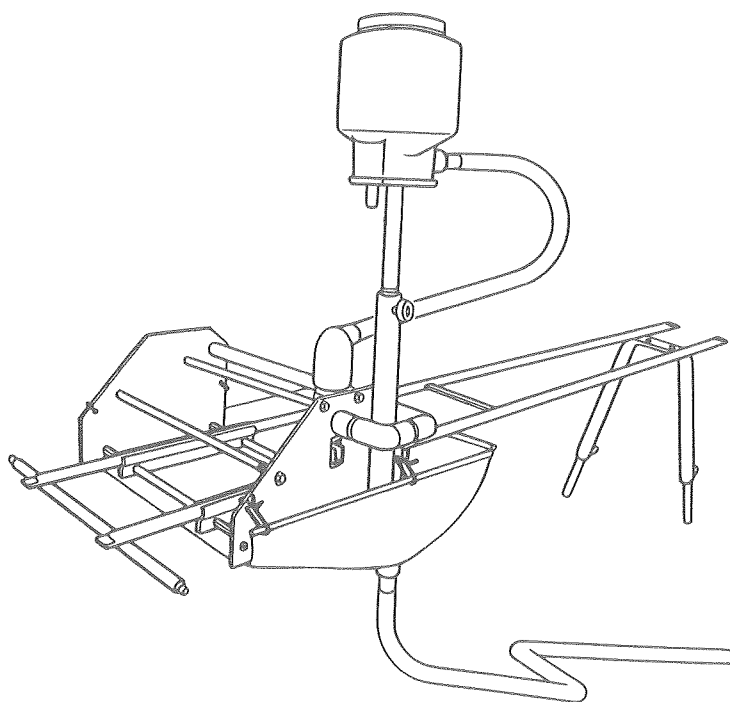


使用する前に必ずよく読んで正しく使いましょう

苗箱用灌水装置

LSPA-4

取扱説明書



- このたびは、苗箱用灌水装置をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
- この機械は、播種作業時の苗箱灌水以外の目的では使用しないでください。
- この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるように保管してください。

目次

| | |
|---------------|---|
| 安全のポイント | 1 |
| 作業前の準備 | 2 |
| 取付可能な播種プラント | 2 |
| シャワーの組替え | 2 |
| 播種プラントへの取付け要領 | 3 |
| 作業要領 | 5 |
| 作業方法 | 5 |
| シャワーの掃除 | 6 |
| 使用時の注意 | 6 |
| 付表 | 6 |

安全のポイント

苗箱灌水装置重要安全ポイント

1. 作業前には、
必ずアースを接続します。
2. 電源プラグやスイッチは、
濡れた手で触れないようにします。
3. 点検整備・掃除をする時は、
必ず電源プラグを抜きます。

この機械をお使いになるときは復唱して下さい。

安全に作業していただくため、ぜひ守っていただきたい重要安全ポイントは上記の通りですが、これ以外にも本文の中で安全上ぜひ守っていただきたい事項に **⚠ 重要** 印を付けて説明しております。

よくお読みいただき、必ず守っていただくようお願いいたします。

また、この商品をお使いの前には、播種機の取扱説明書も併せてお読みください。

| 表示 | 重 要 度 |
|-------------|--|
| ⚠ 警告 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示しております。 |
| ⚠ 注意 | その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるものを示しております。 |
| 重要 | 商品の性能を発揮させるための注意事項を説明しております。よく読んで商品の性能を最大限発揮してご使用ください。 |

作業前の準備

この苗箱用灌水装置をお持ちのポット播種プラント（全自動タイプ、電動タイプ）に取付けることにより、播種作業と同時に苗箱の灌水作業が行えます。

取付可能な播種プラント

この苗箱用灌水装置は、下記タイプの播種プラントに取付けることができます。

ポット全自動播種機

LSPE-4、LSPE-4R
LSPE-40、LSPE-40R

ポット電動播種機

LSPE-1・LSPE-3

ポット覆土機

LSPA-2

ポット土入れ機

LSPA-1

ポット電動播種機

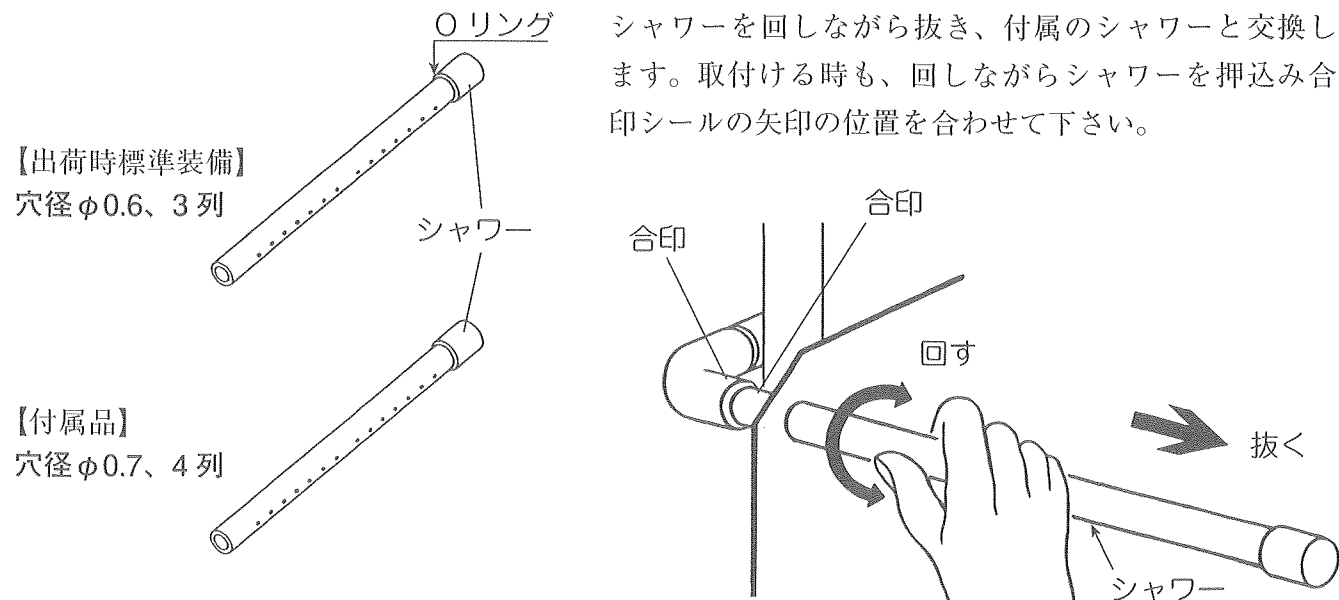
LSPE-1・LSPE-3

ポット覆土機

LSPA-2

シャワーの組替え

播種プラントのタイプによって苗箱を送るスピードが異なるため、灌水量が異なります。ご希望の灌水量になるように、必要であればシャワーを交換してください。（P5の表を参照）



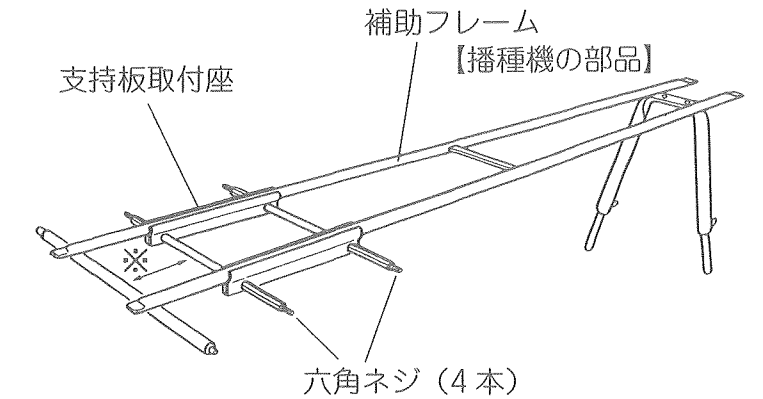
播種機プラントへの取付け要領

重要

取付ける播種プラントのタイプによって、取付け方法及び使用部品等が一部異なりますので、ご注意ください。

1. 取付ける播種プラントの種類によって、支持板取付座の取付寸法（※寸法）が異なりますので、下表の寸法になる様に支持板取付座を播種機の補助フレームに取付け、六角ネジ4本を締付けて固定します。

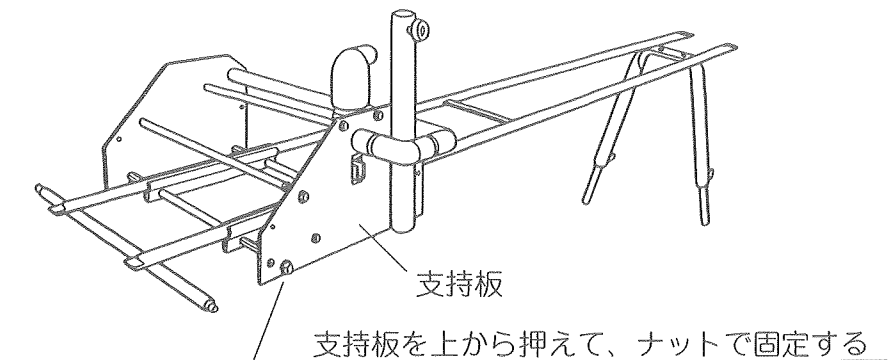
| 播種プラントの種類 | ※寸法 |
|---|-----------|
| LSPE-4、LSPE-4R | 66~68mm |
| LSPE-40、LSPE-40R | 154~156mm |
| LSPE-1・LSPE-3+LSPA-2 LSPA-1+LSPE-1・LSPE-3+LSPA-2 | |



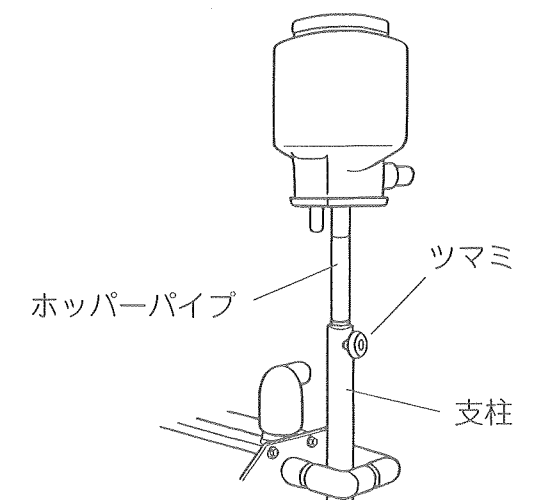
重要

※寸法を間違えると、苗箱停止時に水が止まらなくなりますのでご注意ください。

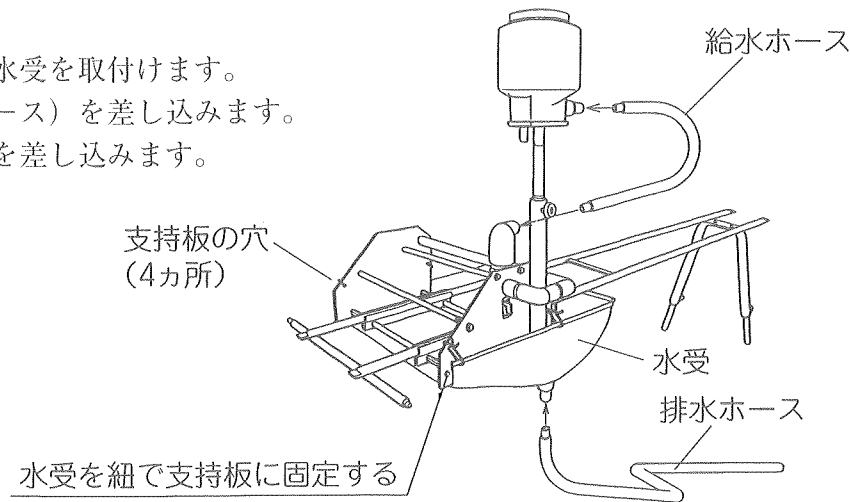
2. 支持板取付座に支持板を取付け、ナット4本を締付けて支持板を固定します。



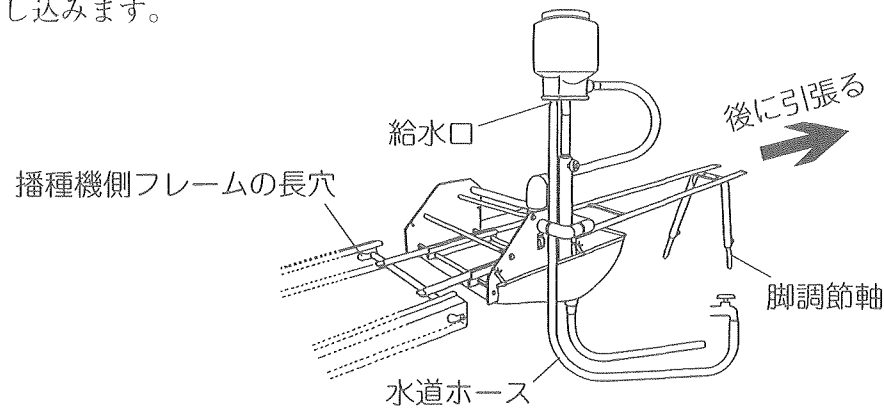
3. ホッパーパイプを支柱に差し込み、ツマミを締付けてホッパーパイプを固定します。



4. 支持板の穴に紐を通して、水受を取付けます。
5. 水受到排水ホース（長いホース）を差し込みます。
6. 給水ホース（短いホース）を差し込みます。



7. 灌水装置を取付けた補助フレームを播種機側のフレームの長穴に取付け、後ろに引っ張っておきます。
8. 補助フレームが地面と水平になる様に、脚調節軸で補助フレームの高さを調整します。
9. 給水口に水道ホースを差し込みます。

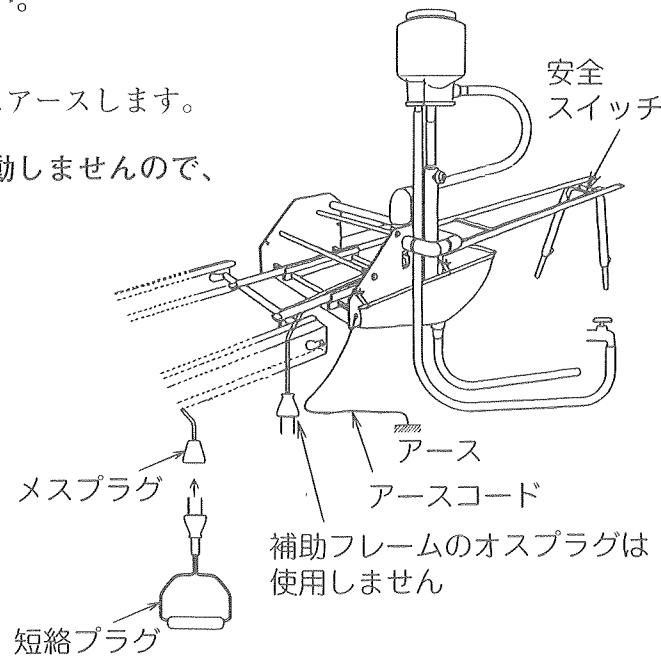


10. 全自動播種機 (LSPE-4,4R LSPE-40,40R) へ取付ける場合は、播種機の電源コードのメスプラグに付属の短絡プラグを差し込みます。

重要 漏電防止の為、補助フレームの安全スイッチは使用しませんので、オスプラグは差し込まないでそのままにしておいて下さい。

11. 支持板に接続しているアースコードで確実にアースします。

重要 苗箱落下防止の為の安全スイッチは作動しませんので、苗箱が落下する前に取り除いて下さい。



警告

- 感電の恐れがありますので、必ずアースを行って作業をして下さい。
- 爆発の恐れがありますので、アース線を、ガス管には接続しないで下さい。

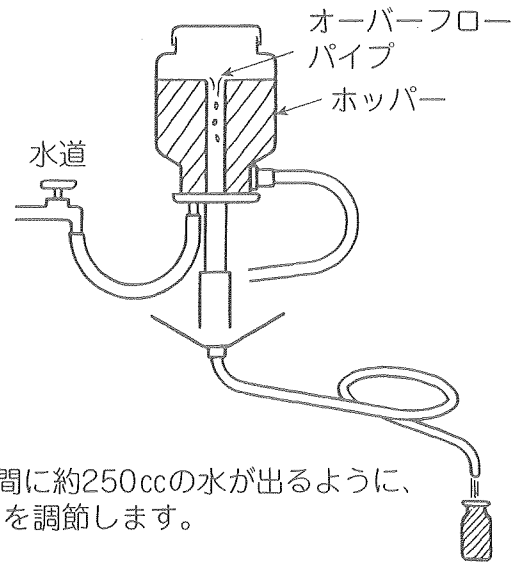
作業要領

作業方法

1. 播種機の取扱説明書に従って、播種機の作業前調整を行います。

重要 機体が水平になっていることを確認して下さい。

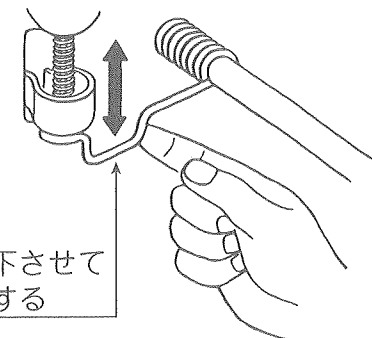
2. 水道水を出して、ホッパーに水を入れます。
3. ホッパー内のオーバーフローパイプから出る水の量が、5秒間に約250cc程度出る様に、水道の蛇口を調節して下さい。



重要 ● 水量が少ないと、規定の灌水量が得られませんが、水量が多いのは問題ありません。
● 必ず水道水をご使用下さい。川水等を使用するとシャワーが目詰りします。

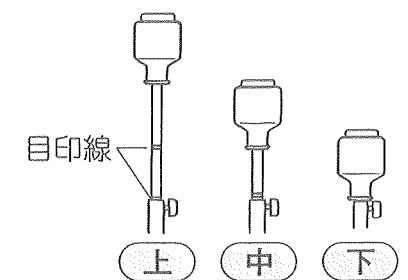
4. バブル開閉レバーを手で数回上下させて、シャワーから確実に水が出るまでホース内の空気抜きを行って下さい。
5. 希望の灌水量に合わせて、ホッパーの高さを調節します。
(ホッパーパイプの目印線に合わせます)

5秒間に約250ccの水が出るように、蛇口を調節します。



苗箱 1 枚当たりの灌水量 (cc)

| 播種機のタイプ | | LSPE-1, LSPE-3 | | LSPE-4, LSPE-4R LSPE-40, LSPE-40R | | |
|----------------|---------------------|----------------|------|--------------------------------------|------|------|
| 周波数 | | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | |
| φ 0.6 3列 | のホッ 位置 パ ー | 上 | 約100 | 約120 | 約180 | 約210 |
| | 中 | 約80 | 約100 | 約150 | 約180 | |
| | 下 | 約60 | 約70 | 約120 | 約140 | |
| φ 0.7 4列 | のホッ 位置 パ ー | 上 | 約170 | 約200 | 約290 | 約340 |
| | 中 | 約150 | 約180 | 約230 | 約270 | |
| | 下 | 約120 | 約150 | 約180 | 約210 | |



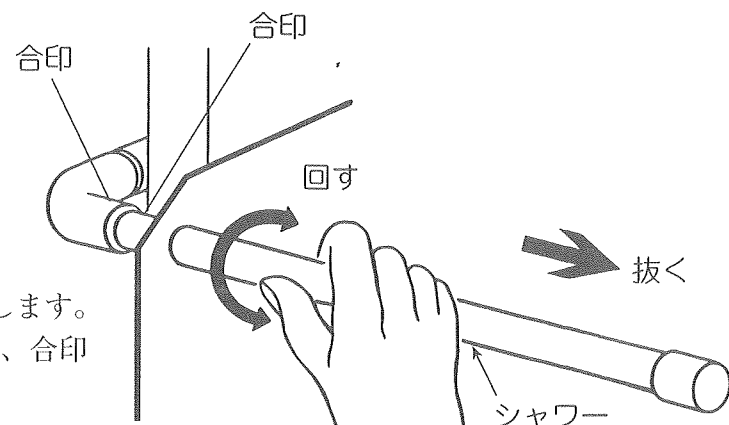
重要 ● ホッパーの位置を下で使用するとき、給水ホースが折れ曲がらない様に注意して下さい。

6. 播種機を運転して播種作業を開始します。
7. 灌水後の苗箱を積重ねる場合は、上下のポットが重ならない様に、少しずつずらして積んで下さい。

シャワーの掃除

シャワーにゴミが詰まった場合は、次の要領でシャワーを掃除して下さい。

警告 感電の恐れがありますので、必ず播種機側の電源プラグを抜いてから作業を行って下さい。



シャワーを回しながら抜き、シャワーを掃除します。取付ける時も、回しながらシャワーを押込み、合印シールの矢印の位置を合わせて下さい。

使用時の注意

警告

- 感電の恐れがありますので、アース線は必ず接続してください。
- 爆発の恐れがありますので、アース線はガス管には接続しないでください。
- 感電の恐れがありますので、播種プラントの電源コード・スイッチ・モーター本体には、濡れた手では絶対に触れないでください。

注意

- ケガをする恐れがありますので、点検整備及び、掃除をする時は播種プラントの電源プラグを必ず抜いてから行ってください。
- 播種プラントのモーター部へ水が掛ると、感電や故障の原因となりますので、作業を行う場合は、十分注意してください。
- 格納前には十分水気をきり、よく乾かせて格納してください。

付表

| | |
|----------|---------------|
| 名 称 | 苗箱用灌水装置 |
| 型 式 | LSPA-4 |
| 全長×全巾×全高 | 250×440×455mm |
| 重 量 | 5kg |

純正部品を使いましょう

補修用部品は、安心してご使用いただける純正部品をお買い求めください。市販類似品をお使いになりますと、機械の不調や機械の寿命を短くする原因になります。

純正アタッチメントを使いましょう

純正アタッチメントは、本機に一番よくマッチするように研究され、徹底した品質管理のもとで生産・出荷しておりますので、安心してご使用いただけます。市販類似品をお使いになりますと、作業能率の低下や、機械の寿命を短くする原因になります。



アグリスタイル 産業株式会社

本 社 工 場 〒709-0892 岡山県赤磐市下市447
TEL.(086)955-1123(代) FAX.(086)955-5520

東 京 支 店 〒337-0042 埼玉県さいたま市見沼区南中野210
TEL.(048)683-9451(代) FAX.(048)683-9452

長野営業所 〒389-1104 長野県長野市豊野町浅野582-4
TEL.(026)257-6530(代) FAX.(026)257-6531

九 州 支 店 〒818-0066 福岡県筑紫野市大字永岡1020-1
TEL.(092)921-6006(代) FAX.(092)921-6008

宮崎営業所 〒880-0036 宮崎県宮崎市花ヶ島町小無田649-10
TEL.(0985)36-3870(代) FAX.(0985)36-3871

ホームページ <http://www.agri-style.com>